

確認テスト

所属 \_\_\_\_\_

氏名 \_\_\_\_\_

【事例】

D さん、80 代、男性、デイサービス利用。アルツハイマー型認知症

妻と 2 人暮らし。近年、認知症の症状が進行し、妻は精神的に疲れ果てている状態。自宅入浴は困難であるため、妻は「デイに行った時くらいはお風呂に入って全身洗ってきて欲しい」と訴えるが、デイサービスでは初回利用時に一度入浴した後は毎回入浴を拒否し続けている。本人は「風呂なんか入らなくていい！それに今は風邪気味なんだよ！」と毎回同じ事を訴える。ある日職員は、入浴させて D さんの妻の気持ちに応えたい、D さんにもさっぱりして欲しいという思いから、「D さんは今風邪をひいていらっしゃいませんから大丈夫ですよ！それにお風呂に入るとさっぱりしますから入りましょう！」と声をかけたが、D さんはますます態度を硬化させ、何を言っても目を閉じたまま返答が無くなってしまった。

1) 入浴拒否の原因として考えられることは？認知症が及ぼす影響（中核症状）や心理面・身体面・環境面の影響など、原因として考えられることをあげてみましょう。

2) この職員の対応をどう思いますか？問題と思う点をあげてください。

3) あなたならどう対応しますか？適切な対応方法を考えてみましょう。

確認テスト 解説・解答例

- 1) 入浴拒否の原因として考えられることは？認知症が及ぼす影響（中核症状）や心理面・身体面・環境面の影響など、原因として考えられることをあげてみましょう。
- 2) この職員の対応をどう思いますか？問題と思う点をあげてください。
- 3) あなたならどう対応しますか？適切な対応方法を考えてみましょう。

1)

① 認知症による影響

アルツハイマー型認知症による症状（見当識障害・判断力低下・記憶障害・空間認識障害など）が影響している。見当識障害や判断力低下によって、なぜ入浴しなければならないかが分からなくなっていたり、記憶障害や空間認識障害により入浴に対して不安や恐怖を抱き、入浴拒否につながることも考えられる。

② 心理面や身体面、環境面の影響

- ・ 人前で裸になりたくない（羞恥心）
- ・ 入浴に対して嫌な記憶がある
- ・ 知らない場所での入浴に緊張している
- ・ 入浴はいつも夜の習慣だったため、昼間に入りたくない
- ・ 身体に痛みがあるなど体調面の問題がある
- ・ 浴室が自宅よりも広くて恐怖感がある

など

2)

本人の思いや感覚を無視して無理に入浴を促してもうまくいくことは多くない。Dさんのように態度を硬化させてしまうことにもつながる。また、無理に促して入浴させると、たとえ入浴させることができたとしても、「風呂が気持ちよかった」という記憶より、「無理やり風呂場に連れていかれた」という嫌な記憶の方だけが残ってしまう。

3)

- ・ 無理強いせず、嫌な記憶を残さない
- ・ 同性介助にし、羞恥心を和らげる
- ・ 「たまにはお昼にお風呂に入るのも気持ちいいものですよ」などと入浴の気持ちよさをアピールした声かけを行う
- ・ 「お風呂あがり、さっぱりしたら冷たいお飲み物を準備していますよ」など、入浴後の楽しい話題を持ちかける

など

※ここにあげている対応方法はあくまで一例であり、「正解」ではありません。